



9月議会 令和4年度決算審査

市民生活密着型の行財政運営を！

なら順子議員が討論



なら順子議員

議会は、市民の納める税金が市民のために有効に使われているかチェックする場でもあります。党市議団は、「住民福祉の増進」という地方自治法の立場から秋田市の行財政運営の検証をおこない、決算認定に反対の立場から討論しました。

コロナ禍や止まらない物価高騰で「暮らしや営業が厳しくなっている」という声がたくさん聞こえてきます。しかし、相変わらず「それ今必要？」というようなハコモノ建設が進められています。その一方で、一人ひとりの市民に寄り添った予算執行はガマンを強いられています。不公平な施策ではなく、近隣の市町村のように全世帯を対象に暮らしの応援をするべきです。

子育て支援が遅れています。秋田市と大館市以外は18歳以下の医療費は完全無料です。近隣の市町村でも給食費無償化を進めています。どこに住んでいても安心して子育てできる環境をつくるべきです。

公共交通や特別養護老人ホームの充実、空き家対策、高いごみ袋や国保税など、市民の切実な声に耳を傾け、税金を納めて良かったと思えるような市民密着型の行財政運営を強く求めます。



予算決算委員会
で意見を述べる
さとう純子議員



管内視察 お話を伺ってきました



斎場（火葬場）

一日当たりの最大稼働数は15体（3体×5回）、年間4,000体を超えています。10年を経過している設備の維持管理や火葬炉を担当する職員の配置やメンタルヘルス、育成など、施設の運営状況を伺ってきました。

卸売市場

卸売市場再整備基本計画のスケジュール等について市場管理室から説明を受け、場内関係者とも市場の役割や必要性、民間としての努力方向、今後の見通しなど懇談をしてきました。



上下水道局

仁井田浄水場の送水ポンプ室が浸水し、あわや断水という事態が起きました。現状と今後について確認してきました。また、水道水からネオニコチノイドが検出されたことについて懇談し、仁井田浄水場の再整備の際には粉末活性炭処理をおこない、除去できることを確認してきました。

また、水道水からネオニコチノイドが検出されたことについて懇談し、仁井田浄水場の再整備の際には粉末活性炭処理をおこない、除去できることを確認してきました。

11月定例議会のお知らせ

なら順子議員が一般質問に登壇します

会期は11月28日～12月21日まで

◇ 請願・陳情の提出は11月22日まで

◇ 一般質問(12月7日・8日・11日)

なら順子議員は8日3人目の予定です

議会報告・市政懇談会のご案内

日時：11月17日(金)
13:00～14:15

場所：中央サービスセンター
3階 和室